

- International Sports Foundation (iSR)について

- 所在地：韓国 ソウル
- 目的： 国際スポーツ関係における教育センターとして、韓国内外での教育・調査・研究活動を行う

- 2016-17 iSR ACADEMY PROGRAMME について

(1) 研修の目的

アスリートが就業する際に必要となる能力を向上させるための経験、知識、コアスキルの獲得
ースポーツ産業教育、英語研修、プレゼンテーション、ICTを含むコアスキル、労働経験（インターンシップ）

スポーツ界の中で異なるキャリア選択の紹介、スポーツ以外の分野でキャリアをスタートするアスリートに対する支援

(2) 受講資格

- オリンピアン
- パラリンピアン
- 世界選手権等の参加者
- アジア大会の参加者
- コモンウェルスゲームスの参加者

[必須要件]

- 大学学士またはそれ以上の学位（分野は問わず）
- 英語で行われる授業に参加することに支障をきたさない程度の英語力（読み・書き）
- スポーツ業界に従事することへの素質と情熱
- グローバルマインドセットを保持していること
- ANOC、IOC、IF、JOCの推薦

(3) カリキュラム概要

① 準備学習

- オリエンテーション

② 第一学期：基礎コース

- 英語
- チームプロジェクト、野外学習、特別講義、セミナー
- プレゼンテーション
- オリンピック研究、国際スポーツ
- スポーツマーケティング、パブリックリレーションズ
- スポーツに関する外交、国際関係
- スポーツ運営、競技会場、イベントマネジメント
- スポーツ生理学

③ ウインターキャンプ（英語、韓国語、集中講義、野外学習）

④ 第二学期：集中コース

- 英語
- 集中講義
- 野外学習
- アスリートキャリアプログラム（I O C 準拠）
- 特別講義、セミナー
国際的スポーツ組織、運営
スポーツマネジメントの責務
スポーツマネジメントの理論と実践
スポーツメディア、コミュニケーション（スピーチ、ライティング）
ジェンダーとスポーツ
スポーツガバナンスと政策
スポーツプロモーション、マーケティング
スポーツとソーシャルメディア
スポーツ産業
自己啓発、自己評価、気付き

⑤ インターンシップ（必修）

- スポーツ、及び関連する組織（国内、国際）
- ピョンチャンオリンピック組織委員会と iSR にて覚書締結

(4) 本プログラムの利点

経済的支援

受講生には、以下を含むフル・スカラシップが提供される

- 授業料
- 生活費
- 往復航空券

教育機会

- ANOC 受講証付与
- 集中セミナー、チームプロジェクト、特別講義、インターンシップ準備プログラム受講
- ジョージメイソン大学英語集中コース終了証付与
- I O C アスリートキャリアプログラム受講
- 提携大学修士課程への編入学（単位認定）のために必要な講義

実務訓練

ネットワークビルディング

労働体験

有名スポーツイベントでのインターンシップ

(5) 受講スケジュール

- 受講申込み期間： 2016年1月～4月

- 結果発表： 2016年5月～6月
- 準備学習： 2016年9月10日～11日
- 第一学期： 2016年9月12日～12月16日（約3ヶ月）
- ウインターキャンプ 2017年1月3日～10日
- 第二学期： 2017年1月12日～5月31日（約5ヶ月）
- インターンシップ 2017年6月～8月（3ヶ月）
- 修了： 2017年8月31日